

令和元年度 第3学期始業式辞

令和2年1月8日（水）

明けましておめでとうございます。14日間の冬休みが終わり、新年と3学期の始まりを皆さんと共に無事迎えられたことを嬉しく思います。「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」と喩えられるように、3学期はまさに「光陰矢の如し」です。一方で3年生には、高校入試や義務教育修了という人生の節目がある学期です。中学校卒業という新たなスタートを機に、次のステージへと果敢に踏み出してください。そして、1・2年生は、今年の自分を振り返り、今年はどんなことにチャレンジするのかを明確にしてください。

皆さんは世界の国々にも共通の目標があることをご存じですか。貧困、紛争、テロ、気候変動、資源の枯渇など、人類はこれまでになかった数多くの課題に直面しています。このままでは人類が安定してこの世界で暮らし続けることができなくなってしまのおそれがあります。そんな危機感から、世界中の様々な立場の人々が話し合い、課題を整理し解決方法を考え、2030年までに達成すべき具体的な目標を立てました。それが「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）、通称「SDGs」（エスディージーズ）です。「SDGs」（エスディージーズ）には「17の目標」があります。基本理念は「誰ひとり取り残さない」です。目標には「貧困をなくすこと」「質の高い教育をみんなに」「気候変動に具体的な対策を」などがあります。ぜひ配布したプリントを読んでみてください。また、インターネットで調べてみるのもいいでしょう。

「SDGs」（エスディージーズ）を一例として取り上げたように、10年後、20年後の世界で主役となって活躍するのは皆さんです。だからこそ皆さんには、いや私たちには課せられた使命（ミッション）があると思っています。「SDGs」をきっかけとして、「持続可能な世界を築くために何をしたらいいのか」「将来自分はどのように目標達成に貢献できるだろうか」と考えてみてください。一人一人にできること、学校や家庭でできること。小さい行動だって、集まったら大きな力になります。自分たちにできることから始めてみましょう。

そして、今年オリンピック・パラリンピックが日本で開催されます。「知ること」「行動すること」をモットーに前向きな変化を楽しめる、そんな一年にしてください。皆さんの活躍を期待しています。